

にそう ふね¹ 二隻の舟

作詞・作曲 中島みゆき

とき すべ つ
時は 全てを連れてゆくものらしい
なのに どうして 寂しさを置き忘れてゆくのか
いくつになれば ひとなつ 人懐かしさを
うまく捨てられるようになるの
むずか のぞ
難しいこと望んじゃいない
あ え のぞ
有り得ないこと望んじゃいない
とき さいご のこ
時よ 最後に残してくれるなら
さみ ぶん おろ
寂しさの分だけ 愚かさをください

にそう ふね
おまえとわたしは たとえば二隻の舟
くら うみ わた ふね
暗い海を渡ってゆく ひとつひとつの舟
たが すがた なみ へた
互いの姿は波に隔てられても
おな うた にそう ふね
同じ歌を歌いながらゆく 二隻の舟

じりゅう およ うみどり
時流を泳ぐ海鳥たちは
むごい摂理をささやくばかり
きずな み
いつかちぎれる絆 見たさに
たか
高く 高く 高く

あ なみ くだ ひ
敢えなくわたしが 波に碎ける日には
どこかでおまえの舟が かすかにきしむだろう
それだけのことで わたしは海をゆけるよ
もや つな き
たとえ舳い網は切れて 嵐に飲まれても

きこえてくるよ どんなときも

ひめい むね
おまえの悲鳴が 胸にきこえてくるよ
こ さけ こえ
越えてゆけ と叫ぶ声が ゆくてを照らすよ
ひめい むね
おまえの悲鳴が 胸にきこえてくるよ
こ さけ こえ
越えてゆけ と叫ぶ声が ゆくてを照らす

むずか のぞ
難しいこと望んじゃいない
あ え のぞ
有り得ないこと望んじゃいのに

かぜ つよ なみ たか
風は強く 波は高く
やみ ふか ほし み
闇は深く 星も見えない
かぜ つよ なみ たか
風は強く 波は高く
くら うみ は
暗い海は 果てるともなく
かぜ なか なみ なか
風の中で 波の中で
あい こ は
たかが愛は 木の葉のように
にそう ふね
わたしたちは二隻の舟
ひとつずつの そしてひとつの
わたしたちは二隻の舟
ひとつずつの そしてひとつの
わたしたちは 二隻の舟

¹最初収録於《East Asia》專輯中第八首，第二次収録於《10 WINGS》專輯開頭。兩版編曲和歌詞次序略有不同，這裡採用《East Asia》版的編排。